

第10回 交流会



ヒューマンライブラリー

障害当事者とその当事者を取り巻く人々との語り
— 言語教育におけるインクルーシブ教育実現のために —

インクルーシブ教育は当事者とともに学習デザインをする時代を迎えています。私たちは当事者同様、当事者を取り巻く人々（支援者、介助者など）にも目を向け、教育システムの改善に取り組む必要があります。第10回交流会では、**ヒューマンライブラリー**という形で、障害当事者と、当事者を取り巻く人々の声に耳を傾け、言語教育におけるインクルーシブ教育について考えていきます。

ヒューマンライブラリーとは

その名のとおり、「人の図書館」です。人が「本」になり、その人の生き方や人生を語ります。「読者」は「本」を30分間借りることができ、「本」の語りを聴きます。お約束は「本」を傷つけないこと。「語り」に耳を傾け、尊重すること（受付時、同意書にサインをお願いいたします）。「本」のあらすじなどの詳細は、ALCEホームページ及びFacebookで随時更新しますので、ご参照ください。

ALCEホームページ：<http://alce.jp/>

ALCE Facebookページ：<https://www.facebook.com/alce.gbkk>

日時

2020年1月11日(土)
13:30～ 17:15

会場

早稲田大学早稲田キャンパス
3号館2階 202・203教室

費用

資料代 500円（当日会場でお支払いください）
※予約不要 直接会場にお越しください

※予約不要です。直接会場へお越しください。
スケジュールは以下の通りです。

13:30～	受付
13:45～13:55	趣旨とルールの説明
14:00～14:30	セッション1
14:40～15:10	セッション2
15:20～15:50	セッション3
16:00～16:30	セッション4
16:45～17:15	振り返り

読みたい「本」の貸出しを締め切る場合もありますのでお早目のご来場をお勧めいたします。

お問い合わせ

言語文化教育学会 交流委員会

MAIL interact@alce.jp

どなたでもお気軽にご参加ください！